

# Mishima



広報みしま

手洗い、うがいで、風邪予防

NO. 1190  
Feb. 2017

| 2.15

「わはは」と笑って過ごす



広報みしまを  
スマホへお届け



新連載  
しょうぼう  
消防も…のひと

消防団員＝発災時に市民を守る使命を  
帯びた隣人(りんじん)



みやざわ ともかず  
宮澤 友和 さん

消防団本部 部長・第4方面隊長  
(消防団歴 15年、三ツ谷新田在住)

入団したのは地元の第13分団でした。坂地区独特の地域性もあり、声が掛かった時に、自然と入団しました。

サッカーが好きで、専門学校時代にはフットサルの全国大会での優勝も経験しました。今も、家業として箱根西麓<sup>せいりやう</sup>で野菜を生産するかわら、多いときには週2回、2つのフットサルチームで汗を流し、また、シニアのサッカーチームにも所属しています。縁があって、伊豆からJリーグを目指す「SS伊豆」というサッカーチームや「みしまびとプロジェクト」の活動にも携わっています。仕事と趣味と地域活動で忙しい毎日ですが、もはや消防団は生活の一部になっています。

消防団は、有事の際には絶対に必要で“誰かがやらなきゃいけない”ものなので、愛する郷土のために続けています。

COVER PHOTO

表紙

市の認知症予防「わははの会」の様子です。市障がい者応援大使めんぼーくんと笑って動いて楽しく過ごす、皆さんの笑顔はとても輝いていました。いつまでも笑って過ごしたいですね。



CONTENTS

目次

- 2 消防も…のひと
- 3 三島駅南口広域観光交流拠点整備事業  
東急電鉄と基本協定を締結
- 4 介護予防・日常生活支援総合  
事業が始まります
- 6 Mトピ 臨時福祉給付金（経済  
対策分）のお知らせ／農業委  
員と農地利用最適化推進委員  
を募集します／年金受給に必  
要な期間が「25年から10年」  
に／図書館からのお知らせ
- 8 インフォメーション（みしま  
情報便）
- 12 いきいき健康
- 13 ガーデンシティみしま
- 14 きずながつくる協働の取り組  
み
- 16 冬の楽寿園へお出かけくださ  
い

# 東急電鉄と基本協定を締結

湧水の保全本にも配慮した  
「三島の継承と発展の拠点」

広報みしま1月1日号でお知らせした三島駅南口（伊豆箱根鉄道駅舎側）の開発事業について、最優秀提案者の東京急行電鉄（株）東急ホテルズ（共同事業者）と基本協定を締結しました。これにより、両社が正式な事業者として開発に着手することになりました。

基本協定では、このホテルを核とした魅力ある広域観光交流拠点の整備を、豊かな地域資源を生かした「三島の継承と発展の拠点」とするため、湧水の保全に配慮した建築計画とすることや、三島の魅力を情報発信する取り組みなどを確認しました。

園管財課（0833・26233）



**1**月31日（火）、市長応接室で基本協定の締結式を行いました。協定書には、事業の概略基本計画に基づき、実現に向け相互に協力して取り組むことを明記しました。

ホテル開業までのスケジュールは、本年中に土地売買契約を締結し、観光案内所の解体工事などを経て2020年4月の開業を目指す予定です。

## 市長のコメント

長年の懸案事項であった三島駅南口西側の開発事業者が決定し、大変嬉しく、期待に夢が膨らむ思いです。

協定締結に伴う概略基本計画を見ますと、三島の街並みや自然と調和する素晴らしいデザインとなっています。また、知名度と実績が高く、しっかりとした経営基盤を持つ東急ホテルズが三島に進出することとなり、品格ある上質なシティホテルの誕生を期待しています。さらに、鉄道やホテルの経営ノウハウ、ネットワークなど、東急グループの総合力を生かした全国への情報発信や、楽寿園でのイベントへの協力など、観光振興にさらなる効果が発揮されるものと考えております。

地元と連携するなかで魅力ある駅前空間が創出されることを楽しみに、2020年の建物完成を待ちたいと思います。

三島市長 豊岡武士



（ホテル開業後のイメージ）

▲基本協定は三島市、三島市土地開発公社、東京急行電鉄（株）、東急ホテルズの4者で締結

—大切な人の笑顔のために—

# 介護予防・日常生活支援総合事業が始まります



塊世代が75歳以上となる2025年の超高齢社会。介護費の増加や介護の担い手不足が社会問題となるなか、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう、医療、介護、住まい、介護予防、生活支援のサービスが包括的に確保される「地域包括ケアシステム」の構築が求められています。

市では、現在の高齢者サービスを見直し、新たに地域の実情に応じたサービスが展開できる「介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）」を4月から実施します。

## ●総合事業とは

「介護予防・生活支援サービス事業」と「一般介護予防事業」を一体的に行うものです。

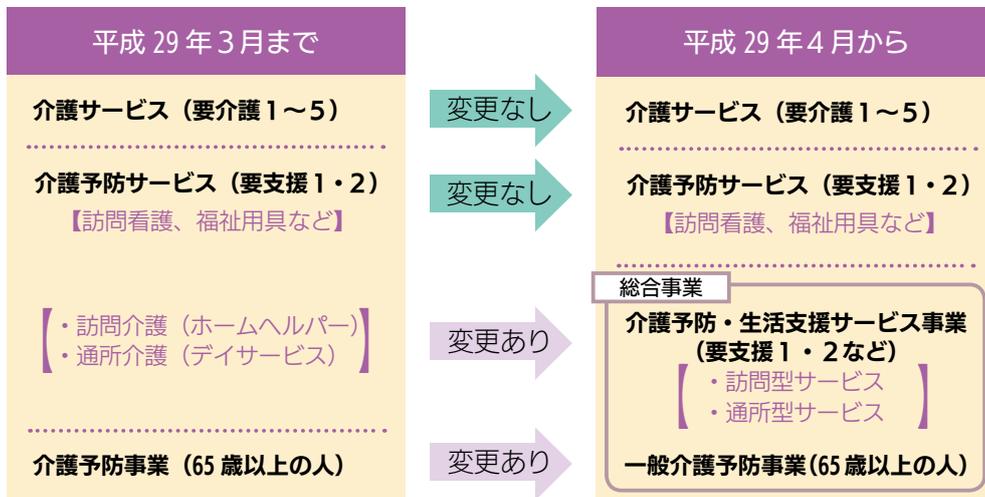
「介護予防・生活支援サービス事業」は、支援が必要な状態

になったときに自宅で身体介護や家事援助を受ける訪問型サービスと、デイサービスセンターなどで、介護が必要になることの予防・改善のための機能訓練や入浴などを提供する通所型サービスを実施します。

また、「一般介護予防事業」は、介護予防教室や地域のサロン活動の支援などを行います。これにより、利用者の選択肢が広がります。

本事業の特色として、ヘルパーなどの専門職以外の人が担い手となるサービスの実施や、事業の多様化・複雑化に対応するための「高齢者総合相談窓口」の設置があります。また、訪問介護、通所介護のみを利用する要支援1・2の状態に相当する人は、認定更新の必要なく迅速にサービスが利用できるようになります。

## 介護保険制度の変更点



問長寿介護課（0683・2906）

※現在、要支援1・2を持っている人は、平成29年4月以降の認定更新から総合事業の対象者になります。サービスの内容や利用までの流れなどは次ページ（5ページ）。



# 総合事業のサービス利用の流れ

主な変更点 要支援1・2の認定を受けた人、心や身体の状態を確認する「基本チェックリスト」で事業の対象者となった人は、市が実施する「介護予防・生活支援サービス」が利用できるようになります。

介護サービスの利用が必要な人・要介護状態になることを予防したい人

## 相談を受け付けます

- ・お住まいの地区の地域包括支援センター（市内4カ所）
- ・担当のケアマネジャー
- ・高齢者総合相談窓口（三島市長寿介護課）

認定申請または  
基本チェックリストによる確認

## 変更点

すべての高齢者

### 一般介護予防事業

- ▶運動、認知機能の予防教室
- ▶地域におけるサロン
- ▶各種高齢者福祉サービス

要介護1～5の認定者

これまでどおりに介護保険サービスが利用できます。

要支援1・2の認定者

## 変更点

基本チェックリストで生活機能の低下がみられた人

### 介護予防・生活支援サービス事業

#### ■訪問型サービス

訪問介護 身体の介護が中心のサービス

訪問型サービスA 掃除や洗濯などの家事支援が中心のサービス

訪問型サービスB ボランティアなどが行う、電球交換やごみ出しなどの生活援助

#### ■通所型サービス

通所介護 現在のデイサービスと同様のサービス

※これらのサービスのみを希望する人は、要支援1・2の認定が不要となり、迅速にサービスが利用できます。（初めて利用する場合を除く）

以下の介護予防サービスは  
これまでどおり利用できます

- ▶訪問看護、訪問入浴介護
  - ▶通所リハビリテーション
  - ▶短期入所生活介護、住宅改修
  - ▶福祉用具貸与、福祉用具購入  
ほか
- ※引き続き要支援1・2の認定が必要となるサービスです。



## 対象者には、申請書などを郵送します（2月27日発送予定） 臨時福祉給付金（経済対策分）のお知らせ

平成26年4月からの消費税率引上げに伴い、所得の低い人への影響を考慮し、暫定的・臨時的な措置として対象者に1万5,000円を支給します。

※国の経済対策の一環として、平成29年4月～平成31年9月までの2年半分を一括して支給するものです。

### 支給対象者（次のすべてを満たす人）

▶平成28年1月1日時点で、三島市に住民登録がある人▶平成28年度分の住民税の課税がなく、また、その扶養者も課税されていない人

※ただし、支給決定前に死亡した人や生活保護を受給している人などは除きます。

※申請書が郵送されなかった人で、要件を満たすと思われる場合は、問合せください。

**支給額** 1人につき1万5,000円

**申請期間** 2月28日(火)～5月31日(水)

**申請方法** 申請書と添付書類（該当者のみ必要）を返信用封筒で郵送、または市役所の給付金窓口へ持参

### 提出書類

- ▶申請書（2月末ごろに対象と思われる世帯に郵送）
- ▶添付書類（本人確認書類の写し、振込先名義人の預金通帳または銀行カードの写しなど）

※詳細は、申請書に同封の「申請のご案内」をご確認ください。

### 申請場所

**常設会場** 給付金窓口（市役所本館玄関ロビー※平日午前9時～午後5時）

**臨時会場** ▶錦田公民館…4月12日(水)～14日(金)▶中郷文化プラザ…4月19日(水)～21日(金)▶北上文化プラザ…4月26日(水)～28日(金)※各会場とも午前9時～午後4時

☎▶申請方法…市役所給付金窓口（☎975・1515 ※平日午前9時～午後5時）▶制度…厚生労働省臨時福祉給付金に関する専用ダイヤル（☎0570・037・192 ※平日午前9時～午後6時）

## 農業委員会が新しい制度になりました（公選制の廃止など） 農業委員と農地利用最適化推進委員を募集します

平成28年4月から、農業委員の選出方法が推薦・応募による市長の任命制になりました。また、耕作放棄地の解消などに向け、農地利用最適化推進委員制度が新設されました。

### 農業委員（任期満了に伴う募集）

農地法などに基づく、農地の権利に関する許可などの審議や現地調査を行います。

**募集人数** 14人

**任用期間** 平成29年7月20日～平成32年7月19日（3年間）

**報酬** 月額29,000円

### 農地利用最適化推進委員（新設）

担当区域で、農業委員と連携して農地利用の集積・集約化、遊休農地の解消などの活動を行います。

**募集人数** 11人

**任用期間** 平成29年8月上旬（農業委員会から委嘱された日）～平成32年7月19日（3年間）

**報酬** 月額29,000円

### 推薦・応募方法などについて（共通事項）

3月1日(水)～31日(金)【必着】に、推薦・応募申込書を郵送または直接、農業委員会事務局（〒411・8666 北田町4・47、市役所大社町別館2階）

※個人または法人・団体による推薦（個人の場合は、3人の推薦が必要）、個人による応募ができます。

※募集要項や推薦・応募申込書は、農業委員会事務局、中郷文化プラザ、北上文化プラザ、錦田公民館、坂公民館で配布（市ホームページからダウンロード可）

※応募者本人、推薦者（法人・団体含む）、推薦される人の氏名や職業、年齢、性別、経歴などを市ホームページで公表します。

☎農業委員会事務局（☎983・2674）

※推薦・応募に当たっては、募集要項を必ず確認してください。

【凡例】 ☎とき・📍場所・📄内容・🗣️講師・💰費用（記載なしは無料）・👤対象

👤定員・👜持ち物・📌注意事項・📄申込み（記載なしは不要）・🗨️問合せ

8月1日から年金受給に必要な期間が「25年から10年」に

情報

年金受給に必要な期間（保険料納付済等期間）が短縮され、今まで年金を受給できなかった人が受給できる可能性があります。



☑65歳以上で、年金保険料を10年以上納めている人  
※保険料納付済等期間（10年）が足りない人は、60～70歳まで国民年金に任意加入できます。8月以降は、65～70歳の間に保険料納付済等期間を満たした時点で任意加入が終了します。

手続き 2月末～7月に日本年金機構より送られる「年金請求書（黄色）」に記入し、必要書類（住民票など）と併せて最寄りの年金事務所へ提出※要予約  
受給開始 最も早い支払いは、平成29年9月分の年

金を10月に指定口座へ振込（以降2カ月分を偶数月払い）

受給額 年金保険料を納めた期間により計算  
代理人による手続き（委任状必要）

委任状と年金請求書は日本年金機構のホームページから印刷可

☎不審な電話に注意してください。日本年金機構から電話で手数料などの金銭の支払いを求めるとや、金融機関口座を聞くことはありません。

- ☎▶三島年金事務所（☎973・1166）
- ▶年金相談予約専用ダイヤル（☎973・1728）
- ▶ねんきんダイヤル（☎0570・05・1165、月曜日：午前8時30分～午後7時、火曜～金曜日：午前8時30分～午後5時15分、第2土曜日：午前9時30分～午後4時）
- ▶保険年金課（☎983・2606）

図書館からのお知らせ

☎図書館（☎983・0880、FAX 983・0876）☎411・0035 大宮町1・8・38  
☎三島市立図書館ホームページ（<https://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/>）

情報

募集

■図書館講座（第3回）

演劇界の芥川賞と呼ばれる岸田國士くにお戯曲賞を受賞した山内ケンジさんがコンテンツ制作について語ります。

時 3月4日(土)午後2時～3時30分

場 生涯学習センター3階講義室

内 「CM・演劇・映画 それぞれにしかできないこと」

講 山内ケンジさん(CMディレクター・劇作家・映画監督)

定 先着150人

■図書館資料の紹介（戯曲集）

『高校演劇 Selection』 晩成書房

『岸田國士1』 岸田國士／早川書房／2011

日本の現代劇を代表する戯曲家

『トログロ』 山内ケンジ／白水社／2015

第59回岸田賞受賞作

■図書館業務ボランティア募集

期間 4月～平成31年3月（2年間）※月1～5回

内 1年間継続、不定期に補助の依頼あり

☎・定 市内在住の大学生以上・12人※応募多数時調整

☎・☎3月2日(休)までに、館内の申込書または、はがきに【必要事項】と内容（第3希望まで）、応募動機を記入し、図書館※3月16日(休)打合せ

内容	活動場所	曜日・時間
移動図書館補助	沢地小*	第1水曜日午後0時45分～1時55分
	山田小、旭ヶ丘幼*	第1木曜日午後0時45分～2時50分
	錦田こども園*	第1金曜日午後1時25分～2時40分
	徳倉小*	第2水曜日午後0時45分～1時50分
	佐野小*	第3水曜日午後0時40分～1時45分
	向山小*	第3木曜日午後0時40分～1時45分
新刊書帯貼り	北上小*	第4木曜日午後0時50分～1時55分
	坂小、老人ホーム	第2木曜日正午～午後3時
新聞記事スクラップ	図書館本館	第1、3、5水曜日午前10時～正午
		第2、4水曜日午前10時～正午
新聞綴り		第1、3、5木曜日午前10時～正午
		第2、4金曜日午前10時～正午
		曜日指定で毎週午前9時～9時30分

※表内\*印は直接巡回場所に行ける人



申込時の【必要事項】 はがきなどの場合、必ず①郵便番号・住所②電話番号③氏名（ふりがな）・年齢・性別・学年④催事の必要事項を記載してください。

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用 (記載なしは無料)・対対象  
 定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み (記載なしは不要)・問問合せ

三島市役所  
 411・8666 北田町4・47



### 申込時の【必要事項】

メール・はがき・FAXなどの場合、必ず①催事名②郵便番号・住所③電話番号④参加者全員の氏名(ふりがな)⑤参加者の人数⑥参加者全員の年齢・性別⑦返信用あて名(往復はがきの場合)⑧そのほか各催事の必要事項を記載してください。

## イベント

郷土資料館企画展「三三四呂人形  
 ―これまでと、これから―」

時 5月28日(日)まで

場 郷土資料館※休館月曜日、祝

日の場合は翌日

内 昭和初期の人形作家(三島出身)「野口三四郎」作の10cmほどの張子人形を展示。複製品づくりの紹介

費 楽寿園入園料

問 郷土資料館(☎971・8228)

第16回北上公民館成人教室「日

本画・洋画作品展」

時 2月28日(火)～3月5日(日)午前

9時30分～午後4時30分(2

月28日は午後1時から、3月

5日は午後4時まで)

場 生涯学習センター3階

問 北上公民館(☎987・5950)

第20回ランチタイムコンサート

～東日本大震災から6年、復興への願いを音に乗せて～

時 3月4日(土)午後0時10分～0

時55分

場 生涯学習センター1階

内 オーボエ・谷澤栄一さん(釜

石市在住)、ピアノ・田原三

佐子さん(三島市在住)

曲 目 見上げてごらん夜の星

を、愛の讃歌ほか

問 佐野さん(☎090・545

2・4846)、文化振興課(☎

983・2672)

## 講座・募集

予備自衛官補募集

採用区分 一般、技能(医療・

語学・車両整備など)

内 自衛官未経験者(自衛官の期

間が1年未満の人含む)

採用年齢 ▼一般・18歳以上34

歳未満の人▼技能・18歳以上

で国家免許資格を有する人

(資格により53歳未満～55歳

未満)

教育訓練招集手当 日額790

0円

教育訓練開始時期 7月以降※

教育訓練修了後、予備自衛官

として任用

受付期間 4月7日(金)まで

試験日 4月14日(金)～18日(火)

いずれか1日

問 自衛隊三島募集案内所(☎9

89・9111)

オープンデーデザイン三島

時 3月4日(土)午前10時～午後5時

場 中郷文化プラザ多目的ホール

内 基調講演、取り組み紹介、地

域課題解決のワークショップ

講師 市川博之さん(Code for Num

az)

内 どなたでも※子ども連れ歓迎

定 先着50人

申 情報システム課(☎971・

4322) QR

有機農業野菜づくり・プラン

ター栽培講習会

時 3月12日(日)午前9時30分～正午

場 佐野体験農園(佐野字片平山

1680・1ほか)

内 プランターで有機農法の枝豆

を育てる

講師 伊藤進さん(一社)MOA

自然農法文化事業団)

費 500円(保険料、材料代)

内 有機農業に興味のある人※小

学生は保護者同伴

定 15人※応募多数時抽選

持 筆記用具、タオル、軍手、飲み物

申・問 2月28日(火)までに【必要

事項】を農政課(☎983・

2652)

三島湧沸ロゲイニング

時 3月12日(日)受付午前9時、ス

タート午前10時

内 地図をもとに時間内にチェック

ポイントを回り、点数を競

うスポーツ※各賞あり

費 大人2000円、学生150

0円、小学生以下1000円

内 1チーム2～5人※15歳以下

は、18歳以上とチーム参加

コース ▼3時間▼5時間

クラス ①男性のみ②女性のみ③

混合④ファミリー(血縁関係不

問、小学生以下が1人以上)

持 筆記用具、撮影した画像を当

日確認できるもの(デジタル

カメラ、携帯電話など)

申 3月3日(金)までに【必要事項】

とチーム名、コース、クラス

をVia701(☎976・

0038、0976・0053)

問 商工観光課(☎983・2655)



QRと記載の記事は、このQRコードからも申し込みできます。

詳しくは、市ホームページ (<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/shinsei.html>)

Pick Up!!

## 1日限定開催 カフェ みしまヘルシーやさいスイーツ Cafe オープン

時 2月26日(日)午前10時～午後1時

場 鈴木学園三島校 1階 レストランティファニー (一番町15・35)

内 箱根西麓三島野菜を使ったスイーツの試食①ブロッコリーロール②三島甘藷のクリームブリュレ③ミシマカロン④うさぎはっぴーぷりん※混雑状況により午前10時から整理券配付

費 ワンプレート500円※フリードリンク付き

定 先着100人

注 当日はすべて1口サイズで提供

問 健康づくり課 (☎973・3700)

学生と市内飲食店・製菓店が協働開発中のスイーツ4種▶



▲講師：日本ハンギングバスケット協会公認講師

**春のコンテナガーデン講習会**  
時 3月29日(水)①午前10時②午後2時  
場 みどり育苗センター(初音台)  
内 作製と管理に必要な知識、技術についての講義や実習  
費 2500円  
対 市内在住、在勤の人

問 静岡岡県弁護士会沼津支部、市民生活相談センター (☎983・2621)  
申 3月13日(月)までに静岡岡県弁護士会沼津支部 (☎931・1848)  
定 先着30人※保護者の見学可  
申 3月13日(月)までに静岡岡県弁護士会沼津支部 (☎931・1848)  
対 県内在住の中学生※保護者の承諾必要

**ジュニア・ロースクール 2017春 in 沼津**  
時 3月24日(金)午前9時30分～午後4時30分  
場 静岡県東部法律会館4階(沼津市御幸町24・6)  
内 刑事裁判傍聴または裁判所見学、刑事模擬裁判  
対 県内在住の中学生※保護者の承諾必要  
定 各30人※応募多数時抽選  
持 タオル、飲み物  
申 3月10日(金)までに【必要事項】を水と緑の課 (☎983・2642)

**姉妹都市パサディナ市派遣研修生募集**  
夏休みにアメリカ合衆国パサディナ市での約3週間のホームステイやフレンドシッププログラムに参加する研修生を募集  
費 28万円前後(10万円を限度に半額補助)  
対 定次の条件をすべて満たす人①市民・市民の子で、平成29年4月1日現在18～28歳の学生②過去に三島市の補助金を受け、姉妹・友好都市に派遣されたことが無い人・2人  
試験日 4月15日(土)午後1時30分  
会場 市役所中央町別館※詳細は実施要項  
試験①決められたテーマの作文(800字程度)②日本語・英語の面接、英語筆記  
申 3月31日(金)までに、申込用紙(市ホームページからダウンロード可)、作文を国際交流室(〒411・8666 中央町5・5)国際交流室 (☎983・2645)

**シニア向けタブレット講習会**  
時 3月14日(火)午後1時30分～3時30分  
場 市役所中央町別館3階  
内 タブレット端末(iPad2)の基本的な操作※タブレット端末は主催者が準備します  
対 市内在住、在勤のおおむね60歳以上の人  
定 10人※応募多数時抽選、初めての人優先

申 3月7日(火)までに、【必要事項】と以前の参加の有無を情報システム課 (☎971・4322、jyouhou@city.mishima.shizuoka.jp) に申し込む  
申 当日正午からプール受付  
問 市民温水プール (☎980・5757)  
定 各先着30人  
申 3月16日(木)・17日(金)午後0時30分～1時20分  
場 市民温水プール内25mプール  
内 16日クロール、17日平泳ぎ  
費 500円(入場料込み)  
対 対象種目で25m以上泳げる18歳以上の人

ワコンイン水泳教室  
時 3月16日(木)・17日(金)午後0時30分～1時20分  
場 市民温水プール内25mプール  
内 16日クロール、17日平泳ぎ  
費 500円(入場料込み)  
対 対象種目で25m以上泳げる18歳以上の人  
定 各先着30人  
申 当日正午からプール受付  
問 市民温水プール (☎980・5757)

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしは無料）・対対象  
定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ

環境・エコ

エコアクション21環境活動レポ

ポート展示

時 2月20日(月)～24日(金)

場 市役所本館玄関ホール

内 市内事業者の環境活動レポートを展示

エコアクション21とは 環境に

取り組む仕組みを作成・改善し、結果を公表するもの

問 環境政策課 (☎983・2647)

「森の楽校」～植樹体験&森の絵本～

時 3月5日(日)午前9時～午後3時

時、集合午前8時45分市役所  
駐車場、出発午前9時

場 箱根西麓

内 広葉樹の植樹、森や自然に関する本の読み聞かせなど

定 先着30人

対 小学生以上※小学1～3年生は保護者同伴

持 弁当、飲み物、タオル、軍手、雨具、防寒具、長袖・長ズボン、帽子

申・問 2月28日(火)までに、箱根

山組合 (☎976・1013、

FAX 976・1043)

旧市内地区エコリーダー活動

野鳥観察

時 3月11日(土)午前9時～11時

場 中郷温水池南側ウッドデッキ

集 合※雨天中止

内 野鳥を探しながら、ごみ拾い

定 30人※応募多数時抽選

持 筆記用具、ごみ袋、(持っている人は、ごみばさみ、図鑑、

双眼鏡)

申・問 3月3日(金)までに環境政策課 (☎983・2647)

子育て・教育

ようこそ二島で子育て応援サロン

時 3月10日(金)午前10時～11時

場 北上文化プラザ

内 市の子育て情報案内、交流、

保育士による手遊び、ベビーマッサージなど

対 出産後間もない人、転入1年以内で未就園児のいる人

定 先着20組

申・問 3月3日(金)までに子育て支援課 (☎983・2712)



▲赤ちゃんもママもリラックス

Pick Up!!

第5回みしま花のまちフェア  
花のオブジェ出展団体募集

時 5月27日(土)から約1週間展示

場 楽寿園 (予定)

内 5月27日(土)・28日(日)開催のみしま花のまちフェアで飾る、花のオブジェを募集します

作 成内容幅2m×奥行1.5m

注 説明会あり、出展団体名をプログラムに掲載



▲会社・仲間で作ったきれいな花のオブジェでもおもしろいかもしれません

申・問 3月3日(金)までに、みしま花のまちフェア実行委員会事務局 (農政課内 ☎983・2652)

お知らせ

貴金属などの訪問買取りに注意

してください

「不用品があれば何でも買取ります」と電話があり、来訪を承諾したところ、貴金属の売却を迫られたという相談が寄せられています。

注意するポイント ▼売却したくない場合は断る ▼売却する場合は、家族や近所の人に立ち会ってもらおう ▼売却時に「契約書面」を必ず受け取り、

申 3月8日(水)までに【必要事項】を広報広聴課 (☎983・2620、kouhou@city.mishima-shizuoka.jp)



QRと記載の記事は、このQRコードからも申し込みできます。

詳しくは、市ホームページ (<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/shinsei.html>)



## 富士山南東消防本部

### 春の全国火災予防運動

～火の元の確認をお忘れなく～

時 3月1日(水)～7日(火)

平成28年中の市内火災発生件数  
総数23件 ▶建物火災16件▶車  
両火災3件▶林野火災0件▶そ  
のほかの火災4件

■「たばこ」と「コンロ」が住宅  
火災の主な原因です

▶点火したコンロから離れない、  
寝たばこは絶対にしない▶住宅  
用火災警報器がない家は、火災  
の発見が遅れ、死者が発生  
※住宅用火災警報器は電器店など  
で販売しており、簡単に取り付  
けできるものもあります。

問 富士山南東消防本部予防課 (☎  
972・5802)

### ▶▶三島市消防団防火パレード◀◀

時 3月5日(日)集合午前8時、出発  
式午前8時10分、出発午前8  
時20分

場 市役所玄関前駐車場

問 危機管理課消防連携係 (富士山  
南東消防本部内 ☎972・5801)



▲住民の命・財産を守る消防団員110  
人が防火広報をしながら市内を回  
ります

保管する▼しつこい勧誘や、  
脅された場合は警察や市民生  
活相談センターに相談する  
問 市民生活相談センター (☎9  
83・2621)、土曜・日  
曜日・祝日は消費者ホットラ  
イン (局番なし ☎188)

**平成28年交通事故発生状況 (速  
報値)**  
市内の人身事故件数、負傷者  
数は前年より増加しました。  
▼発生件数771件 (+65)  
▼死者数2人 (±0) ▼負傷  
者数1015人 (+115)  
※カッコ内は前年比  
増加した事故の特徴と対策  
▼信号無視 (死亡事故含む)  
↓黄色信号では止まり、無理  
に通行しない ▼追突・出合頭

の事故↓右左折は早めに合図。  
一時停止などで安全確認を徹  
底 ▼午前6時～8時の通勤・  
通学時間帯の事故↓早めに家  
を出て、時間に余裕を持つ  
問 地域安全課 (☎983・26  
51)

**納期をお忘れなく**  
納期限 2月28日(火)  
▼後期高齢者医療保険料第7期  
納期限 3月6日(月)  
▼固定資産税・都市計画税第4期  
▼国民健康保険税第8期  
▼介護保険料第8期  
納期を守って、納められない  
ようにしましょう。

■市税などの納付には口座振替  
が便利です  
納期ごと金融機関へ納付に行  
くことが難しい人などは口座振  
替をお勧めします。振替依頼用  
紙は市内各金融機関、郵便局、  
市役所にあります。  
問 後期高齢者医療保険料全般  
について：保険年金課 (☎9  
83・2710) ▼固定資産  
税・都市計画税について：資  
産税課 (☎983・2627)・  
納付について：収税課 (☎9  
83・2629) ▼国民健康  
保険税について：市民税課  
(☎983・2626)・納付  
について：収税課 (☎983・  
2629) ▼介護保険料全般  
について：長寿介護課 (☎9  
83・2607)

**第2次三島市都市計画マスター  
プラン改定にかかるパブリック  
コメント募集の延期について**  
問 2月6日から予定していたパ  
ブリック・コメントの募集を  
延期します。募集時期は改め  
てお知らせします。  
問 都市計画課 (☎983・26  
31)

**善意ありがとうございます**  
教育向上のために  
▼山田裕子さん グランドピ  
アノ1台  
福祉向上のために  
▼のびる幼稚園 4万80  
63円  
▼三島市赤十字奉仕団 2  
万円  
▼イーゼル会 1万円

◎健康づくり課（保健センター）  
 (☎ 973・3700、FAX 976・8896)  
 ◎ 411・0832 南二日町8・35

お知らせ

### 高齢者用肺炎球菌ワクチン

接種期間 3月31日(金)まで

接種回数 1回(すでに接種済み  
 の場合は対象外)

接種費用 自己負担2000円

①肺炎球菌の予防接種を受けたことがなく、次の表の年齢に該当する人②60〜64歳で、肺炎球菌の予防接種を受けたことがなく、心臓・腎臓・呼吸器機能・免疫機能に障がいのある人※障害者手帳(内部障害)1級保持者など

予診票 むらさき色

※今回の対象者は、3月31日(金)以降、受けられません(定期接種の対象は1回限り)。

### ■高齢者用肺炎球菌の対象年齢

年齢	生年月日
65歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日生まれ
70歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日生まれ
75歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日生まれ
80歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日生まれ
85歳	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日生まれ
90歳	大正15年4月2日～昭和2年4月1日生まれ
95歳	大正10年4月2日～大正11年4月1日生まれ
100歳	大正5年4月2日～大正6年4月1日生まれ

### 子どもの予防接種は済みましたが

入園、入学、進級を前に、まだ受けていない予防接種がないか母子健康手帳で確認しましょう。※転入した人、予診票を紛失した人は、予診票を交付します。

### ■子どもの予防接種一覧

予防接種名	回数	対象年齢
ヒブ	1～4	生後2カ月～5歳になる前日まで
小児用肺炎球菌	1～4	
B型肝炎	3	1歳になる前日まで
BCG	1	生後5カ月～1歳になる前日まで
4種混合	4	生後3カ月～7歳6カ月になる前日まで ※年齢・接種状況によって接種するワクチンが違います。
不活化ポリオ	4	
3種混合	4	
水痘	2	1～3歳になる前日まで
麻しん風しん混合(MR)	1	1期：1～2歳になる前日まで
	1	2期：5～7歳未満で、就学前1年間 ※接種期間は3月31日まで
2種混合	1	11～13歳になる前日まで
日本脳炎	3	1期：3～7歳6カ月になる前日まで
	1	2期：9～13歳になる前日まで
	4	平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれ ※1・2期ともに19歳まで接種可能

母子健康手帳を持って保健センターまでお越しください。市外(県内)の医療機関で接

種を希望する人は、接種可能な医療機関が限られます。事前に問合せください。

### 【凡例】

時とき・場場所・内内容・講講師・費費用(記載なしは無料)・対対象・定定員  
 持持ち物・注注意事項・申申込み(記載なしは不要)・問問合せ

Pick Up!!

### 腎臓からのSOS ～3月9日は世界腎臓デー～

新たな国民病といわれる慢性腎臓病(以下「CKD」という)。自分には関係ないと思っていますか。CKDの症状や合併症について、話を聞きました。

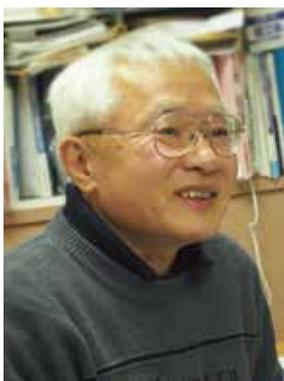
### 【桜井内科クリニック】

#### 桜井院長

CKDになるとむくんだり、尿の出が悪くなると思っている人が多いと思います。

しかし、実際は無症状のうちに進行し、症状が出るころには正常の腎機能の30%程度に低下している人がほとんどです。しかもCKDには脳卒中や心筋梗塞などの血管合併症が高率に起こり、透析治療を行う前に亡くなる人も多いのです。

CKD早期発見には、検診や医療機関を受診して、検尿や血液検査をすることが必要です。毎年、市では国民健康保険加入者などに対する検診を実施しています。定期的な検診がCKDの早期発見、早期治療に結び付くと思いますので、ぜひご活用ください。



◀ 桜井院長

連載  
ガーデンシティ  
みしま



# 春の花壇コンクール 参加者募集

～花づくりを楽しむために～  
初めての園芸⑦  
「ガーデニングに挑戦」

春先の園芸店は色とりどりの花がいっぱいです。どの花にするか迷うことはありませんか。花はあらかじめ植え込むレイアウトを考えて、必要な数だけ買しましょう。花色を統一し、葉の色を楽しむ植物も一緒に植え込むと落ち着いた趣のある花壇に仕上がります。草丈の高低差をつけるのも花壇づくりの重要なポイント。1年間の植栽計画を立てると、さらに充実した素敵な“マイガーデン”ができます。

春はガーデニングに最適の季節です。この機会に挑戦してみませんか。

市では「三島流オープンガーデン」として、花壇づくりやハンギングバスケットなどで、道行く人々が楽しめるまちづくりを進めています。皆さんの自慢の庭をコンクールに応募してみませんか。

対▶フラワーポットなど5個以上からなるもの▶草花の種類は不問▶個人・団体の部は道行く人の目にふれる場所にあるもの▶市内の自主製作の花壇  
※対象外▷専門業者に製作や管理を委託しているもの▷樹木の花を中心としたもの  
応募部門 保育園の部、幼稚園の部、小学校の部、中学校の部、団体の部、個人の部、個人の部（エキスパート）

現地審査・表彰式 4月中旬・5月下旬

用2月20日(月)～3月17日(金)に申込書を水と緑の課(〒411・8666 北田町4・47)。※申込み後4月7日(金)までにカラー写真の提出が必要

申込書の配布 水と緑の課(市役所本庁)、生涯学習センター、中郷文化プラザ、北上文化プラザ、楽寿園、各市立公民館



◀素敵な春の花壇が目を引きます

私は以前から花が好きで自宅の庭を、イングリッシュガーデンにしたいと取り組んでいます。庭に花を飾ると声をかけてくれる人も多く、地域の人とのコミュニケーションが生まれます。昔から三島には、水と緑の美しい環境に花の演出が似合っていると感じています。

三島信用金庫でもお客さまを気持ちよくお迎えしようと5年前から店先に花を飾っています。特例子会社さんしんハートフルの障がい者17人を含む25人が、美しいまちづくりのため、掃除や花の管理などを行っています。

市がさらに活気を生むための課題は、「古くからある美しい緑を守る」また、「ガーデンシティみしまアクションプラン」にもある「ごみのない街をつくる」ことだと思っています。一人一人が『花咲か市民』となり、自宅の庭先を花で飾ってほしいですね。市民が、市の歴史と文化を知り、外の人に発信しながら、今後もガーデンシティの活動を続け、訪れる人、住む人が増えることを期待しています。



稲田 精治さん

ガーデンシティみしま推進会長  
三島市ふるさとの緑保全基金推進協議会会長  
三島信用金庫理事長、三島商工会議所会頭

「私も参加しています」  
ガーデンシティ

19



# きずながつくる協働の取り組み

～平成 28 年度第 2 回地域コミュニティ連絡会～

※詳細は市ホームページをご覧ください。 ☎きずなづくり推進室 (☎ 983・2708)

「地域コミュニティ連絡会」は、各小学校区の課題を解決するため、年 2 回、校区で活動する団体のリーダーにお集まりいただき、市が開催しています。

今年度は、「きずながつくる協働の取り組み計画案」の作成を行いました。この「計画案」は、これまでの 5 年間に話し合われた課題をいかに解決していくかに

ついて、具体的にまとめたものです。さらに、連絡会では、各種団体が集まるため、それぞれの現況や課題を共有し、相互協力についても話し合いをしています。

ここでは、校区別の「計画案」の中から「こんな校区にしたい＝キャッチフレーズ」と、具体的な取り組み案の一部を紹介します。

**南**  
皆が明るく元気で、  
笑顔があふれる  
南小学校区

学校や保育園・幼稚園と地域の連携を深める  
広報や回覧版に学校の行事やさまざまな活動を掲載する  
小・中学生が参加しやすい防災訓練 地域の防災訓練に園児と保護者が親子で参加する  
子どもたちを地域で育む取り組みを進める 大人から子どもたちに元気なあいさつをする

**沢地**  
気軽に声を掛け合い、  
みんなで支え合う  
沢地小学校区

団体間の連携を強化、災害に備える 防災力の高い町内会の事例を参考に  
地域で子どもたちを支える 組織にこだわらず、気軽に見守ってもらえる仕組みをつくる  
高齢者が安心して暮らせる環境づくり 形式にこだわらず、高齢者の交流機会を設けるための情報交換をする

**山田**  
笑顔であいさつ  
つながり広がる  
山田小学校区

平日昼間の防災体制を整える 幼稚園、小学校、中学校の合同引き渡し訓練の実施を検討する  
子どもの安全のために地域ぐるみで取り組む 通学路の安全を再点検、整備や見直しを実施する  
地域内連携に取り組む 地域の各団体の予定が書かれた年間予定表を作成する

**錦田**  
あいさつで始まる  
笑顔のまち 錦田

子どもの健全育成を進める地域づくり 錦田の「あいさつチャンピオン」や錦田中の「あさげ運動」に地域全体で取り組む  
災害弱者を守る地域づくり 災害時に中高生が活躍する(できる)場面を確認する  
組織・団体間連携のある地域づくり 老人会と子ども会の連携を継続、活性化する

**中郷**  
世代を超え、  
みんな友だち  
中郷小学校区

子どもたちとともに災害に備える 日ごろから積極的にあいさつし、顔見知りを増やす  
地域内の交流を深める 地域のことを知り、住民の親睦を深めるウォークラリーを開催する  
子どもたちと高齢者を地域で支える 高齢者の居場所づくりや高齢者と子どもとの交流機会の確立を検討する

**北**  
誰もがあいさつしあう  
人の輪を大切にする  
北小学校区

子どもを対象とした防災訓練の実施 子どもが参加する炊き出し訓練を実施する  
地域住民同士がきずなを深める具体的な取り組みを進める 町内会の行事(もちつき大会、どんど焼きなど)を活性化する  
地域の防災意識を高める 地域住民が防災学習会に家族や親子で参加できる工夫を行う

**向山**  
皆であいさつ  
笑顔で仲良し  
温かいまち 向山

災害に備える 小・中・高生が楽しみながら参加できる防災訓練を企画する  
住民のふれあい(交流)を増やす 大人から子どもへ積極的にあいさつをする  
子どもたちが地域のために活躍する場を作る 防災訓練で中学生に役割を与え、主体的に参加してもらう

**坂**  
夢と愛があふれ、  
子どもの笑顔輝く坂

地域の特性を踏まえ、災害に備える 「自分の身は自分で守る」ための行動チェックシートを作成、周知する  
坂小学校区の魅力を発信 少人数教育など、幼稚園や小学校の良さを積極的にPRする  
子育て世代のつながりを作る 横のつながりを活用し、母親同士の情報交換の場をつくる



▲登下校を見守ります



▲楽しい交流の場をつくっています



▲防災訓練に中学生も参加します

世代を超えて、  
みんなで支え合う  
温かいまち

## 北上

**あいさつの活発な地域づくり** スクールガードを継続し、あいさつを活発にする  
**危機管理意識の高い地域づくり** 町内会ごとに開催する防災訓練の同時開催を検討し、学校と連携して防災訓練の参加者を増やす  
**高齢者の見守りのある地域づくり** 子ども会・老人会・自治会の連携によりイベントを実施する

挨拶が響き 笑顔  
いっぱい きずなの  
ある 長伏小学校区

## 長伏

**消防団などと連携し、災害に備える** 災害時に中学生が主体的に取り組める防災訓練  
**スポーツを通じて地域のきずなを深める** 体育行事の参加者を増やすため、種目を変えたり、子どもが企画を行ったりする  
**子どもたちを犯罪から守る** シニアクラブなどの団体に登下校時間の見守りを依頼する

自然に触れ、素直で  
思いやりのある  
佐野小学校区

## 佐野

**みんなが参加できる防災訓練を企画・実施** 避難場所である佐野小で避難所運営訓練をする  
**佐野と見晴台の交流を深める取り組みの実践** 自治会も協力し、佐野・見晴台のお互いの夏まつりへ子どもを招待し、交流する  
**消防団員を確保するための取り組みを進める** 消防団募集チラシを全戸配布する

きずなで  
人と人とをつなぐ  
あたたかいまち 徳倉

## 徳倉

**子どもが安全に生活できる地域づくり** 登下校時の「ながらパトロール」を推奨、防犯に役立てる  
**互いに連携して高齢者を支える** 廃品回収時に見守りを兼ね、高齢者世帯を訪ねる  
**あいさつから始めるきずなづくり** 子どもだけでなく、大人同士のあいさつも推奨する

すべての人が  
支えあう 本気の  
きずな 東小学校区

## 東

**地域の行事の参加者を増やす** 団体ごとに参加人数の目標を設定する  
**高齢者を近所で支える** サロンやスタンブカードなど、高齢者が外出したくなる場や仕掛けづくりを検討する  
**地域で子どもたちを育む** 見守りによって、交通事故、犯罪から子どもを守る

きずなが未来に続く  
明日に向かって  
元気な 西小学校区

## 西

**地域の行事に参加** 地域行事に参加しない人にも、地域活動の良さを伝える方法を検討する  
**地域内のコミュニケーションを広げる** 登下校時の声かけでコミュニケーションを広げる  
**防災力を強化する取り組みを進める** 円滑な避難所運営のため、炊き出し訓練のほか、病院などと救護所の運営について検討する

▶西小の協議会の様子



地域コミュニティ協議会は、市内の各小学校区内で活動するさまざまな団体の代表者が集まって、情報交換や意見交換を行うことで課題を協力して解決に導く組織です。組織の設立には、構成団体、規約、役員を決めることが必要です。現在、市内の小学校区では、西小と東小の2校区が協議会を設立しており、独自に話し合いを行っています。

# 地域コミュニティ協議会



# 冬の楽寿園へ お出かけくぞまい

問楽寿園 (☎ 975・2570)



## 雪割草展

時 3月4日(土)・5日(日)午前9時  
～午後4時

場 楽寿園内展示場

内 雪割草や春ランの展示、栽培  
相談、即売



## 第39回県東部鉢花展覧会

時 3月11日(土)・12日(日)午前9  
時～午後4時30分(12日は  
午後3時まで)

場 楽寿園内展示場

内 花壇苗や洋ランの展示即売  
※各日先着300人に花壇苗を  
プレゼント

問 静岡県東部鉢物研究会・森本  
さん (☎ 080・5134・7560)



## 雪あそび広場

時 3月5日(日)午前9時から  
※前日の天候により、延期ま  
たは中止の場合あり

場 楽寿園内特設会場

内 富士山麓の雪が楽寿園にやっ  
てきます。先着300人の子ど  
もにお菓子プレゼント、じゃ  
んけん大会など

持 ぬれてもよい服装

※金属製スコップは使用不可



## ○対象の人は、楽寿園へ無料で入場できます

対 ▶ 15歳未満の人 ▶ 学生(高校生、専門学校生、大学生など持学生証)  
▶ 市内在住の70歳以上の人(持市内在住と年齢を証明するもの) ▶  
障がい者手帳、療育手帳を持っている人とその付添人1人(持手帳)

○楽寿館を見学しよう(各回約30分、担当者が館内をご案内します)

時 1日6回 ▶ 午前9時30分 ▶ 10時30分 ▶ 11時30分 ▶ 午後1時30分  
▶ 2時30分 ▶ 3時30分 ※時間前に楽寿館玄関前でお待ちください